

統合報告書「セコムレポート」の発行にあたって

本レポートでは、「セコムグループ2030年ビジョン」の実現に向けて、経営方針で掲げる5つの重点施策を推進し、あらゆる場面での「安全・安心」をめざすセコムの取り組みについて、理解を一層深めていただけるよう留意しました。今回の特集では、中長期的な成長の要となり、当社サービスの品質や価値に大きな効果をもたらす人財戦略について、より詳しくご理解いただけるように努めました。

今後もセコムの成長戦略および財務・非財務情報の積極的な開示に努めながら、ステークホルダーの皆様との対話を通じて中長期的な企業価値の向上に邁進していきます。



布施 達朗
専務取締役
社長補佐、広報・渉外・
マーケティング本部長

参考にしたガイドライン

IFRS財団の「国際統合フレームワーク」および経済産業省「価値協創ガイダンス」を参照しています。

報告対象組織

原則としてセコム(株)、連結子会社、持分法適用関連会社および変動持分事業体を対象としています。ただし、対象が異なる場合は、その旨を明示しています。

報告対象期間

2025年3月31日に終了した年度の実績を記載しています。また一部、本レポート発行直近の取り組みも含まれます。

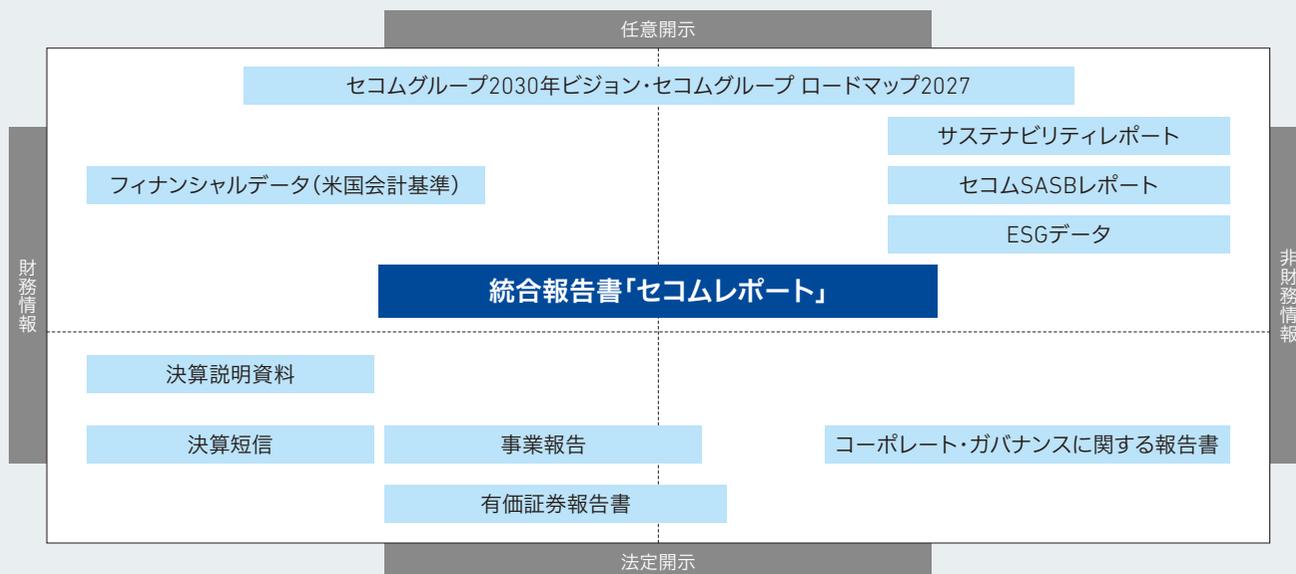
会計基準

財務データにつきましては、別途記載がない限り、米国会計基準に準拠しています。

見通しに関する注意事項

本レポートには、セコムの将来についての計画、戦略および業績に関する予想と見通しの記述が含まれています。実際の業績は、セコムの見通しと異なり得ることをご承知おきください。

情報体系図



IR情報はこちら

<https://www.secom.co.jp/corporate/ir/>



サステナビリティ情報はこちら

<https://www.secom.co.jp/corporate/sustainability/>